

第 66 回日本形成外科学会総会・学術集会のご案内（第 5 次）

第 66 回日本形成外科学会総会・学術集会
会長 田中 克己
(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科
展開医療科学講座 形成再建外科学)

第 66 回日本形成外科学会総会・学術集会を下記のとおり開催いたします。会員の皆様の多数のご参加をお願い申し上げます。

記

1. 会 期：2023 年 4 月 26 日（水）～28 日（金）
（前日に理事会，社員総会を開催します）
2. 会 場：出島メッセ長崎
〒850-0058 長崎市尾上町 4-1
TEL：095-801-0530
3. テーマ：歴史を繋ぎ，未来を拓く Channeling the History to a Future Voyage
4. プログラム：
 - 特別講演
 - 招待教育講演
 - 教育研修講演
 - 共通講習
 - シンポジウム
 - パネルディスカッション
 - 一般演題（Award セッション・口演・ポスター）
 - International Session
 - 各種委員会企画シンポジウム
5. 学術集会ホームページ：<https://www.congre.co.jp/jsprs2023/>
6. 演題募集期間：2022 年 9 月 14 日（水）～10 月 26 日（水）正午（予定）
7. 演題募集方法：インターネットによるオンライン演題募集

8. 応募資格：

発表者（筆頭演者）は原則として日本形成外科学会会員に限ります。非会員の方はあらかじめ入会手続きを行ってください。過去に同一内容の学会発表を行った演題は採用しません。

9. 募集演題・演題選定について：

- ・シンポジウム・パネルディスカッション（一部指定）および一般演題（口演・ポスター）を募集します。
- ・シンポジウム・パネルディスカッション応募者で不採用時に一般演題へ移行を希望される場合は、「シンポジウム・パネルディスカッション不採用時の場合」で【一般演題として応募する】を選択し、カテゴリーを第2希望まで選択してください。
- ・演題の採否および発表形式については会長にご一任ください。
- ・本会では、一般演題の口演およびポスター発表の中で、査読委員による評価が高かった演題でAwardセッションを構成し、当日の発表を審査のうえで、口演・ポスターそれぞれ表彰いたします。演題申込み時に、【Awardセッションへの応募】の項目で、応募の有無を選択してください。応募にあたり、年齢制限はありません。
- ・シンポジウム・パネルディスカッションに応募で、不採用時に一般演題へ移行を希望される場合は、Awardセッションの応募についても、希望を選択してください。

10. 抄録作成に際しての注意：

抄録は以下の要領にて作成してください。

- ・演題名：全角50字以内
- ・著者数：共著者を含め8名以内
- ・所属：5施設以内
- ・抄録本文：800字以内（図表、ローマ数字、○付き数字、半角カタカナは使用できません）

*一般演題は【目的】【方法】【結果】【考察】の順に明記してください。

11. 演題の受領通知：

オンライン登録完了後、ご登録いただいたE-mailアドレスに確認メールが配信されます。この確認メールをもって演題受領通知といたします。

セキュリティ保護のため、演題登録番号とパスワードの問い合わせには応じられませんので、発行された演題登録番号とパスワードを必ずお控えください。

12. 演題採択通知：

採否通知は、2023年1月頃に演題登録の際に入力された筆頭著者のメールアドレス宛にお知らせします。筆頭著者のメールアドレスは正確に入力をお願いいたします。

13. 利益相反の開示について：

詳細は学術集会ホームページをご参照ください。

14. 演題応募時の倫理審査について：

今回の第66回学術集会から、すべての演題登録の際に倫理規定に関して明示していただくことになりました。詳しくは、本会ホームページ内の「演題応募時の倫理審査について」のページをご参照ください。

なお、今回は試行のため、倫理承認の有無は採択には影響しませんので、奮って演題のご登録をお願いいたします。

15. 演題の分類項目：

カテゴリー

■シンポジウム（公募・一部指定）

1. 再生医療は形成外科の epoch-making になりうるか？
2. 形成外科領域の患者立脚型評価
3. 高齢者の形成外科～アンチエイジングへの取り組み～
4. 形成外科医の育成～デキる指導医への道～
5. 形成外科領域の感染症
6. 瘢痕・ケロイド治療の最前線
7. 形成外科医のものづくり

■パネルディスカッション（公募・一部指定）

1. 顎顔面外科手術：次世代への伝承～見えない術野の操作をどのように伝えるか～
2. 美しい乳房の“かたち”を作る
3. 長期経過から得たものⅠ（頭蓋縫合早期癒合症）
4. 長期経過から得たものⅡ（頭頸部再建）
5. 長期経過から得たものⅢ（血管腫・血管奇形）

■一般演題（口演・ポスター）

1	口唇裂・口蓋裂	13	腫瘍	24	ケロイド・瘢痕
2	耳	14	母斑	25	局所皮弁
3	鼻	15	血管腫・血管奇形	26	穿通枝皮弁
4	眼瞼	16	顔面神経	27	皮弁（その他）
5	クラニオ	17	褥瘡	28	マイクロサージャリー
6	顎顔面（外傷含む）	18	下肢難治性潰瘍	29	レーザー
7	頭頸部再建	19	その他の難治性潰瘍	30	美容（非手術・抗加齢医療）
8	乳房	20	リンパ浮腫	31	美容（手術）
9	躯幹・外陰部	21	熱傷	32	NPWT・創傷管理
10	手・足（先天性）	22	AR・VR	33	アイデア・新素材・テクノロジー
11	手（外傷, その他）	23	人工知能（AI）	34	その他
12	下腿・足（外傷, その他）				

- 16. 学会事務局：**長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 展開医療科学講座 形成再建外科学
〒852-8501 長崎市坂本 1-7-1
TEL：095-819-7327 FAX：095-819-7330

17. 運営事務局（お問い合わせ先）：

株式会社コングレ九州支社

〒810-0001 福岡市中央区天神 1-9-17 福岡天神フコク生命ビル 11 F

TEL：092-716-7116（平日 9：30～17：30） FAX：092-716-7143

E-mail：jsprs66@congre.co.jp

以上